

日本マクドナルド(株)との教育連携協定の締結について

1 要旨・目的

広島県教育委員会と、日本マクドナルド(株)並びに広島県内のマクドナルドフランチャイジー4法人(以下「FC4社」という。)は、日本マクドナルド(株)にとって全国初の試みとなる教育連携協定を締結し、相互連携と協働による活動を推進することにより、広島県教育の充実・発展を図ることとする。

2 概要

(1) 主な連携事項

ア 児童生徒等の教育活動

- ・社会とのつながりを促し学び続ける力を育成するため、不登校等児童生徒の居場所や成長する場であるSCHOOL“S”において、オンライン店舗見学やマックアドベンチャー等によるリアルな就労体験等を実施する。

イ 教職員の資質向上

- ・管理職候補者の育成を図るため、広島県教育の中核を担うミドルリーダーを対象に「教育総合講座」の一部を実施する。
- ・学校における風通しの良い職場環境づくりを進めるため、教職員のコミュニケーション能力の向上を図るオンライン研修を実施する。

ウ 生徒の就労支援

- ・FC4社が特別支援学校の技能検定(食品加工分野)の審査員・部会員に就任する。
- ・特別支援学校の生徒が職場での体験を通じ、働くために求められる知識、技能及び態度を身に付けるため、職場実習先等の選択肢として、学校とFC4社が連携する。

(2) 締結式

日時：令和6年2月6日(火) 15:30～16:10

場所：広島県庁 北館2階 第一会議室 (広島県広島市中区基町10-52)

(3) 出席者

日本マクドナルド株式会社 西日本地区本部長 江夏利哉(こうか としや)

FC4社 代表取締役 4名

広島県教育委員会 教育長 平川理恵

広島県教育委員会と日本マクドナルドとの教育連携に関する協定

令和6年2月6日（火）

広島県教育委員会
日本マクドナルド株式会社



教育連携に関する協定項目



令和6年2月6日(火)、広島県教育委員会と、日本マクドナルド株式会社並びに広島県内の日本マクドナルドフランチャイジー4法人は、広島県の児童生徒等の教育活動、教職員の資質向上などの連携に関する協定を締結しました。

学びの変革



広島県教育委員会
HIROSHIMA PREFECTURAL
BOARD OF EDUCATION SECRETARIAT

- (1) 児童生徒等の教育活動に関する事
- (2) 教職員の資質向上に関する事
- (3) 食育に関する事
- (4) 文化の振興に関する事
- (5) 生徒の就労支援に関する事



(1) 児童生徒等の教育活動に関すること

・不登校等児童生徒の受入れ：SCHOOL“S”（東広島市八本松）との連携

■「どうなっているの？マクドナルドの裏側潜入」を実施！

SCHOOL“S”によるマクドナルドのクルー体験やクルーへのインタビューの様子をオンラインで配信しました。参加した子どもたちは、チャットでクルーとのコミュニケーションを楽しみ、おいしい商品を提供する工夫やクルーの思いを知ることができました（令和6年1月16日）。



■ マクドナルド店舗と連携した体験型学習イメージ

- マックアドベンチャーや店舗実習でのリアルな就労体験
- ドナルドアピランスでドナルドとコミュニケーションを取りながら楽しく防犯や交通安全等を学習



3

(1) 児童生徒等の教育活動に関すること

- ・授業連携（職場体験等）における児童・生徒の受入れ
- ・社会経験の場としての就労環境の提供

■ キャリア教育の取組イメージ

児童生徒の資質・能力の育成に向け、小学校と中学校が連携して、「社会に開かれた教育課程」の視点で、地域や産業界との連携によるキャリア教育の充実を図ります。

<中学校のキャリア教育推進に係るイメージ>



スケジュール	
2～4月	企業連携・発掘／ワークブックづくり
5・6月	チーム作り／企業エントリー 新人研修（調査）
6月	マーケティング（街頭調査）
7月	調査報告／実際の仕事（職業講話）
8月	企業訪問（希望者のみ）
9月	ミッションに対する企画
10・11月	中間報告・企画の練り直し
12月	最終報告会
3学期	異学年への発表

4

(1) 児童生徒等の教育活動に関すること (東京本社)



- ・環境教育 (SDGs) に関する授業の実施
- ・日本マクドナルド本社 (東京都新宿区) にて修学旅行の自主研究の受入れ

■ 修学旅行の自主研究の受入れの実施



広島県立福山明王台高等学校の生徒の感想

- ・マクドナルドは、SDGsに取り組んでおり、紙や木のフォークやストローなどの導入が実施されている。実際に目に見える形で表れているのを見ることができ、すごいと思った。
- ・マクドナルドは、誰もが知るような大企業だからこそ社会に与える影響について、常に考え、社会をよりよい方向にリードしていくという意識を大事にしているのだと知った。自分もマクドナルドに倣って環境に与える影響を考慮したエコで慎重な買い物を心がけたい。

(1) 児童生徒等の教育活動に関すること (広島県内)



- ・SDGs 出前授業の実施 (備後府中店/株式会社サードプレイス)

< 本年実施したSDGs授業の様子 >



広島県府中市立府中学園の生徒の感想等

- ・普段食べているマックフライポテトで使われている油が飼料になったり、Happyセットのおもちゃがトレイとしてリサイクルされていることは知らなかった。
- ・リサイクルBOXの場所や、いろいろなリサイクルの表示を気を付けて見ようと思う。

・マクドナルドで行っているSDGsの取り組みを紹介。SDGsに関心のある生徒も多く、生徒が考え発表する参加型の授業となりました。



リサイクルの事例
(フライオイル)



(2) 教職員の資質向上に関すること

- ・「教育総合講座」の研修プログラムにおける連携
管理職候補者の育成を目的とし、日本マクドナルド（ハンバーガー大学）と共催で、企業の視点を取り入れた「リーダーシップ開発」の研修を実施します。
- ・「校内のコミュニケーションスキルアップ研修（第2回）」の開催

日本マクドナルド（ハンバーガー大学）との取組状況

■校内のコミュニケーションスキルアップ研修を開催

教科や分掌等の枠にとらわれない連携や若手教職員が相談しやすい環境づくりを推進するため、校内のコミュニケーションでリーダーシップを発揮できるよう、スキルアップ研修をオンラインで実施しました（令和5年8月23日）。

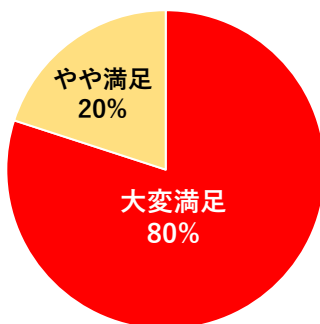


ラン
(広島県教育センター
マスコットキャラクター)

(2) 教職員の資質向上に関すること

- ・「校内のコミュニケーションスキルアップ研修」参加者のアンケートサマリー

参加者全員にアンケートを実施
満足度：100%



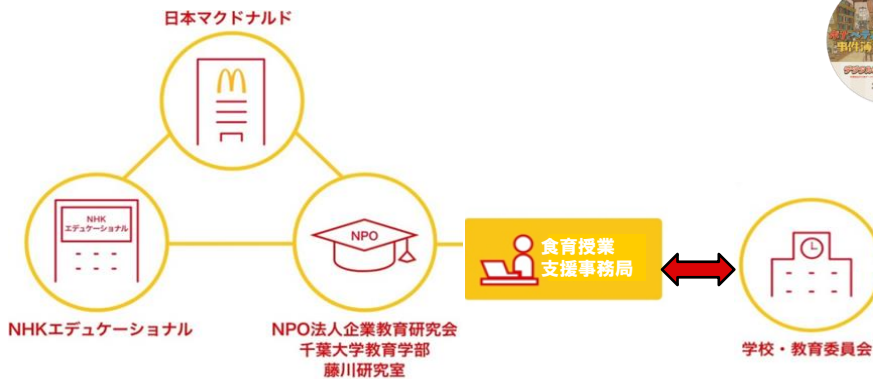
研修を受けてのフィードバック

- ✓ 話を聞くことに苦手意識があったが、ポイントを絞って聞くことの大切さを学ぶことができた。（コーチング）
- ✓ 支配的な言葉、支援的な言葉が印象的でした。相手の気持ちを引き出すための言葉選びを意識していきたい。
- ✓ リフレーミングを実践することが難しいと感じていたが、コンテンツの中で演習を行う場面が多く、勉強になった。
- ✓ 講師の先生方の説明が分かりやすく、とても良い学びになりました。
- ✓ 知識の習得だけでなく、実践が多く組まれており勉強になりました。

(3) 食育に関すること

- ・ 子供達の心と体の健全な成長のために

「食育の時間」を通じた食育授業支援（2005～）



(4) 文化の振興に関すること

- ・ マクドナルドの店舗にある媒体（デジタルサイネージやトレイマット等）を活用し、広島県教育委員会と連携した活動の認知向上を図る

< 店頭のデジタルサイネージを活用したイメージ >





(5) 生徒の就労支援に関すること

・ 県立学校に通う生徒の就労支援等における連携

■ 特別支援学校における技能検定の審査員・部会員としての参画

日本マクドナルドフランチャイジーの(有)ラームー、(株)ピアレス、(株)L'aube、(株)サードプレイスの4社が「技能検定」の食品加工の分野において、審査員・部会員として参画し、特別支援学校高等部に通う知的障害のある生徒の就労を支援します。

※技能検定とは→ 生徒の就職意欲を高めるとともに企業等に雇用を促すため、企業団体と連携して開発した認定資格を授与する検定制度。

■ 特別支援学校の生徒の職場実習先等の選択肢

岡原さん(特別支援学校卒業生)



マクドナルドで活躍している卒業生のインタビュー

マクドナルドで勤務して3年目になります。
主に接客とドライブスルーを担当しています。接客をする中で、お客様から「ありがとう」とお礼を言われた時、とても嬉しかったです。仕事をする上で、周りとのコミュニケーションをとることを心掛けています。困っていることやわからないことがある時、優しく教えてもらえて、気兼ねなくコミュニケーションをとることができる働きやすい職場です。

11



日本マクドナルドについて

世界のマクドナルド

Global
約 **40,000** 店舗
100カ国以上



日本のマクドナルド

Japan
約 **3,000** 店舗

フランチャイズ法人数

Japan
約 **200** 法人



マクドナルドの Business Scale

クルー

Japan
約 **20** 万人



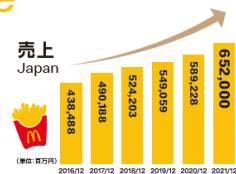
来客数

Japan
約 **14** 億人
(年間の訪客数の平均)



売上

Japan
約 **7,175** 億円
(2022年度直営店・フランチャイズ店合計売上)



12